



あいち通信 第六十八号

「日本の建国を祝う愛知県民の集い」開催される

二月十一日、紀元節の佳き日に、アパホテル名古屋錦(名古屋市中区)にて本会は開催された。第一部は記念式典。はじめに、出席者全員にて厳かに国歌斉唱。続いて、日本会議愛知県本部の重富亮会長より挨拶。重富会長からは、紀元節を寿ぐ内容に加え、来る四月の統一地方選に挑戦される南部ふみひろ氏の紹介も頂いた。また、来賓を代表して前衆議院東郷つや様より「挨拶を頂戴した。最後に、決議文の採択、紀元節の歌の斉唱、大東塾 磯貝正温様ご発声による聖寿万歳を全員で三唱。第二部は「れきべん」でお馴染みの久野潤先生の「講話 国をまもってきた先人達の戦い」を聴講。

近江神宮のご祭神であられる天智天皇のお話、白村江の戦いにまつわるお話、持統天皇によって初めて「遷宮」がなされたお話、応仁の乱にて中断となっていた「遷宮」が織田信長によって復活されたお話、戦艦伊勢に祭られていた船内神社は神宮の由緒ある分社であるお話、ワシントン海軍軍縮条約のお話など、久野氏は弁舌爽やかに国史のさまざまなエピソードを縦横無尽に語られた。その一つ一つのエピソードは目から鱗のお話が多く、参加者一同興味深げに聞き入っていた。久野氏の熱弁により、予定より講話の時間が長くなってしまったのだが、そのことも気にならない程の白眉のお話であった。久野氏は、講話の最後を、「日本人は、過去の日本人が如何にして戦ってきたか知らなくてはならない。また、後世に伝えなくてはならない」と結ばれた。先人の戦いを想い、そしてそれを心から感謝する参加者全員の感動の余韻がいつまでも会場に満ちあふれていた。

(愛知県本部事務局 脇山博文)

西春日井支部 街宣活動実施報告

今日は二月四日(水)！ようやく愛知県知事選挙も終わり、待ちに待った西春日井支部の街宣活動再開です！去年の秋「ろから早朝、通勤客に向けてのJR枇杷島駅前での『憲法改正』の街宣は自治会長のM田さん(七三)が手伝ってくださっています。M田さんとは私たちが尾張人が夏の始まりを感じる『尾張西枇杷島まつり』で知り合いました。色々話しているうちに考えが近いことが分かり、街宣のお手伝いを頼んだところ快く引き受けてくださいました！M田さんは現役時代、大手セネコンの営業マンだったそうで人に語りかけるのがものすごく上手です。街宣中に私の声の速度とか抑揚などを注意してくださいませ。時々街宣の



原稿なども書いてくださいますので、よく助かっています。そして去年の年末には日本会議の会員にもなつていただきました！『そのうち自分も(街宣で)マイクを持って話すから、ちよつと待つてよ』というM田さん。憲法改正、本当に実現しなきゃダメですよ！期待しております！
(西春日井支部長 水田美子)

サンマリノ共和国

マンリオ・カテロ大使を お迎えして

去る二月二十五日、オイスカ議員連盟主催による、サンマリノ共和国のマンリオ・カテロ大使講演会が愛知県議会にて開催された。加盟議員十五名に、オイスカ関係者や、日本会議会員二十名が参加。私は、名古屋駅での送迎担当を仰せつかる光栄を浴した。講演では、長い日本在住経験から、日本の伝統精神や芸術文化が神道に由来することを確信されたことや、昨年六月にサンマリノ神社を建立された喜びを語られたが、このような日本理解の深いヨーロッパ人がいらつしやることに、再び感激をもつてお聞きした次第である。また、棚橋美治氏(日本青年協議会東海ブロック委員長)令夫人とお嬢様二人が参加されたが、終了後の茶話会で、中学生のお嬢様(二女)が社会科の自主研究で、サンマリノ共和国を取り上げて発表された報告があり、大層お喜びだった大使の顔が印象に残った。

(愛知県本部事務局長 服部守孝)



報告・名古屋東部支部 第十七回勉強会、街宣実施！

二月十五日(日)

(第一部)午前九時～十一時四五分【勉強会】
●会場 野並コミュニティセンター ●参加者十名 ●テーマ「戦後保守運動史」今回は服部守孝事務局長をお招きし、学生運動時代を中心として日本を守る国民会議、日本青年協議会での活動について、「自身の体験を交えて」講話戴きました。当時の国民世論に鑑み、如何に苦勞されたかを拝察します。こうした先輩方の不断の努力により、今日の日本会議の基盤が築かれたことに感謝と尊敬の念を禁じ得ません。参加者一同襟を正し、決意を新たにしました。次期は、(第一部)午後二時～四時【街宣・憲法改正】
●場所 昭和区御器所交差点周辺 ●参加者四名 先月は知事選の為に空振りになった街宣ですが、今回は四支部から一名ずつの参加でありました。やはり最低でも四名は集まらないと効果的なチラシ配布や署名活動ができず、より多くの参加者を募ります。活動中、アパホテル名古屋錦の森本マネージャーより温かい缶コーヒの差し入れがありました。この場をお借りして御礼申し上げます。
(名古屋東部支部長 江崎雅博)

陵墓参拝記 その二

知恩院から花園天皇陵を参拝し、次は青蓮院宮上ノ墓地と青蓮院宮下ノ墓地に向かいます。便利サイトを見ると青蓮院門跡に入場するのはなく北へ通り抜けて三条通を右に曲がりしばらくして更に右に曲がり南下するルートとなっています。しかも陵墓の中でも最も行きにくい場所である？と紹介されています。不思議に思いつながり向かいました。尊勝院というお寺の中を通り過ぎて山道を進むとなっていました。尊勝院手前右手の金網フェンスの中を覗くと「おや」墓地があります。しかも鉄格子の扉らしきものが確認できます。便利サイトのルートマップ上の位置からするとどうも青蓮院宮下ノ

墓地らしいのです。しかし便利サイトでは下ノ墓地は上ノ墓地からさらに山道を大きくぐるりと回ることになつています。とりあえず便利サイトに従い上ノ墓地へ向かうことにしました。尊勝院を通り抜けて山道に入ります。ハイキングコースのような山道です。二十分ほど進むと山の尾根みたいなところに出てしまいました。間違いです。既に汗だくです。尊勝院へもどつて再度青蓮院側へ分かれ道を探します。道か？という分かれ道ありました。程なく行った所の右手下方に見えてきました。フェンスがあるのですが、そのフェンスにつかまらなくては降りられないほどの斜面をおりたところへ青蓮院宮上ノ墓地はありました。なるほどこれは青蓮院の敷地内らしく正面からは行くことが叶わず裏からお邪魔したような感じです。合掌。であれば、下ノ墓地も先ほどの尊勝院手前のフェンスの切れ目を探せば行けるはず。案の定フェンスの端の藪を掻き分け掻き分けお邪魔することができました。合掌。下ノ墓地からは簡単に青蓮院の表に回る事ができました。普通に青蓮院に拝観料を納めて参拝することはできないのかと念のために青蓮院のお坊さんに尋ねました。すると答えは「青蓮院宮上ノ墓地、下ノ墓地ともに一般には公開していません。」さらに念のため電話で宮内庁書陵部月輪陵墓監区事務所にも尋ねましたが、やはり一般には参拝できないとのこと。なるほど一般には参拝できない東京の護国寺内にある豊島岡墓地であれば四方を塙で囲みしっかり門扉を閉じて非公開とできますが、京都東山山麓ではそれができないため侵入できてしまうということでした。結果不法侵入ということですが、「こは皇室の弥栄を願ひ皇室を尊崇する気持ちに免じてお許しください」と思っています。本日最後の目的地は南禅寺の後嵯峨天皇皇后姞子栗田山陵と龜山天皇分骨所です。歩くところ十分ほどかかりますが節約のため歩きました。南禅寺三門の右側の舗装路を歩き法堂の横あたりで右に折れます。

すると見えてくるのが京都舞台のササベンストラムによく出てくる水道橋です。琵琶湖疏水が山科で一旦トンネルを抜け再びトンネルをくぐって現れるのがこの水路閣と呼ばれる水道橋のあたりなのです。水路閣をくぐったところで右に折れ階段を昇り水路閣の上に出ます。少し進んだところで左に折れ鐘樓の脇を奥へ進んだら後嵯峨天皇皇后姞子栗田山陵があります。二礼二拍手一礼。

水路閣の下までもどり右手の階段を上つて南禅院に入場します。拝観料は三百円。そう龜山天皇分骨所は有料の南禅院の庭の中にあるのです。合掌。こゝ南禅院は龜山天皇の離宮であり、こゝで出家あそばされ法皇とおなりになったそうです。南禅寺発祥の場所であるそうです。今年初めての陵墓参拝はこうして終了しました。(愛知県本部事務局 松川秀康)

事務局日誌(二月) 服部守孝

二日(月)台湾映画「KANNO」を鑑賞。日本統治時代の人物や風景がよく再現されていた。より多くの日本人に観て欲しい映画だ。夜は、金山神社にて戦争展全体会議に参加六日(金)所用にて伊賀上野市に一泊。子供の頃、父より「我が家の先祖は伊賀にある」と聞かされており成人した後、研修会で伊賀服部家は南朝方であったことを学び、嬉しく思ったものだ。今は宅地造成で伐採されたが、実家には樹齢三百年ほどの大楠があった。我が家の祖先は、楠を植えて南朝方を誇りとしてきたのだ。

十一日(水)第十三回日本の建国を祝う愛知県民の集いを開催。講師は、若き歴史学者の久野潤先生。一五〇名の参加者で盛況となった。(詳細は一面)

十四日(土)名古屋青年会議所主催による講演会。名古屋能楽堂が会場となったが、ほぼ満席の六〇〇名の参加者があった。登壇者は、竹田恒泰氏、井沢元彦氏、千秋頼氏、京本和也氏の豪華メンバー。本会会員の方々にも、大勢ご参加いただいた。

十七日(火)遠来の友人を案内して、旧稲武町の古橋懐古館(二十年ぶりに訪れた。こゝは、篤農家の古橋源六郎翁が収集した、維新の志士の遺墨が多数展示されている。その後、白鷺温泉に一泊したが、シーズンオフで全館貸切だった。二十一日(土)第四十一回日本協議会全国大会参加のため、四名が同乗して伊勢へ。二十二日(日)大会二日目の早朝、内宮正式参拝。天照大神様の「加護とお導きをいただき、憲法改正を成し遂げて行きたい。夕方、名古屋に帰り、学生時代に「指導いただいた先輩を囲んで懇親会。懐かしい話題に花が咲いた。二十五日(水)オイスカ議員連盟主催によるサンマリノ共和国特命全権大使のマンリオ・カテロ閣下の講演会で、送迎係りを仰せつかった。また、友人の奥さんと長女、次女も参加されたが、次女が中学校社会科の自主研究でサンマリノ共和国を取り上げ、クラス発表されたこと、報告があり、大使も大

「美しい日本の憲法をつくる愛知県民の会」設立大会

日時 平成二十七年五月二十七日(水) 午後二時開会〜四時閉会
会場 熱田神宮会館
次第 第一部 設立大会
参加費 無料
運動方針
○憲法改正に向けた各種啓発活動
○賛同署名(愛知県目標三〇万)
○県内市町村の議会決議の推進
○県内市町村の憲法改正集會開催



舞の海秀平氏(大相撲解説者)

新規入会者ご紹介 (平成二十七年一月)

ご入会ありがとうございました。
北野よしはる(議員会員)
朝倉敏行(正会員)
柴田充子(正会員)※支援会員より移行
後藤 昭(正会員)※支援会員より移行
中屋 操(正会員)※支援会員より移行
平子慎太郎(正会員)※支援会員より移行
種別順入会日順。敬称略

愛知県護国神社清掃奉仕予定

■4月5日(日)午前8時開始、9時終了予定。
■引き続き5月3日(日)午前8時より実施予定。
■軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社屋の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。
★3月1日は、10名の方が参加していただきました。雨のため社殿窓枠の拭き掃除をしました。9時より月次祭にも参列しました。ありがとうございました。



(1月4日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。

行事 予定

名古屋東支部四月定例会
四月十九日(日)十時半〜十二時半
勉強会・テーマなし【放談会】座長 江崎雅博
於 昭和生涯学習センター 第一集會室 会費五百円
十三時半〜十五時半 街宣・テーマ【自主憲法制定】
御器所交差点周辺 会費無料